

授業科目 論理学	開講年次 1年次	開講期 前期	単位数 1	時間数 15	講師 銭谷
-------------	-------------	-----------	----------	-----------	----------

授業概要

「証拠に基づいた看護」のためには、直観や勘に頼るのではなく、あくまでも論理的にきちんと考え、考えたことを表現・実行する必要がある。この講義では、「論理的に考える」とはどういうことであり、何が必要となるのかを学習する。

回	授業計画・授業内容	授業方法	事後学習
1	「論理的」とはどういうことか。——論理は、思考と言語の使用の根底にあって、それらを支えている。	講義と練習	復習
2	論理は語と語の接続において姿を現わす(1)——重要な接続関係を押さえる。	講義と練習	復習
3	論理は文と文の接続において姿を現わす(2)——接続の構造を読み取る。	講義と練習	復習
4	議論の構造(1)——主題・問題・主張のつながりを読み取る。	講義と練習	復習
5	議論の構造(2)——論証図をつくる。	講義と練習	復習
6	論証の二つのタイプ(1)——演繹と推測を区別する。	講義と練習	復習
7	論証の二つのタイプ(2)——仮説形成とそのための証拠固めの仕方を身につける。	講義と練習	復習
8	論証を批判的にとらえる。——「そんなデータで本当にそう言えるの？」という問い方を身につける。	講義と練習	復習

評価方法	毎回実施する練習問題と、本試験の結果を総合して評価する。
教科書	毎回プリントを配布する。

授業科目	開講年次	開講期	単位数	時間数	講師
哲学	1年次	後期	1	30	銭谷

授業概要					
生命工学や医療技術の進歩は、これまでの価値観が予想していないような倫理的問題を課してくる。体外受精技術を用いて代理出産をしてもいいかという問題、家畜に用いられているクローン産生技術を用いた人間の産出にも応用していいかという問題などがこれに当たる。この講義では、こうした現代において新たに登場してきた生命をめぐる倫理的問題を取り上げ、それらの問題にどのように態度を取ればいいのかを考察する。					
回	授業計画・授業内容	授業方法	事後学習		
1	哲学そして生命倫理学は何を問題として考察するのか	講義	復習		
2	いのちを壊すこと——旧優生保護法と人工妊娠中絶をめぐって	講義	復習		
3	いのちを壊すこと——中絶に関する三つの考え方	講義	復習		
4	新しい生殖技術の概要と生じてきた倫理的な問題	講義	復習		
5	代わって生んでもらうこと——代理出産の現状と問題	講義	復習		
6	代わって生んでもらうこと——代理出産の倫理的考察	講義	復習		
7	いのちを選ぶこと——出生前診断技術について	講義	復習		
8	いのちを選ぶこと——選択的中絶と新しい「優生学」について	講義	復習		
9	クローン技術による人間の産生について(禁止論の根拠)	講義	復習		
10	クローン技術による人間の産生について(安全性の問題)	講義	復習		
11	重度障害新生児の安楽死について(パーソン論に基づく肯定論)	講義	復習		
12	重度障害新生児の安楽死について(パーソン論の検討)	講義	復習		
13	QOL、緩和医療、そして安楽死について	講義	復習		
14	「死ぬ権利」について	講義	復習		
15	脳死と臓器移植について	講義	復習		
評価方法	毎回提出してもらった質問票と学期末に実施する論述試験の結果を総合して評価する。				
教科書	毎回プリントを配布する。そのほか、参考文献を適宜紹介する。				

授業科目	開講年次	開講期	単位数	時間数	講師
生物学	1年次	前期	1	30	奥野

授業概要

ヒトも生物であり、基本的な仕組みは他の生物と共通している。この生物に共通する仕組みを理解することは医学や看護学を深く理解するうえで書くことのできない。本講義ではヒトを中心にしつつも生物に共通する物質、構造、機能、生理現象について学ぶ。

回	事前学習	授業計画・授業内容	授業方法	事後学習
1		生物学で学ぶこと(概要)／生物学と医学・看護学／生物とは何か	講義	復習
2		細胞1 構造と機能(細胞膜、細胞質、核、細胞小器官、細胞骨格)	講義	復習
3		細胞2 細胞を構成する物質(アミノ酸と蛋白質、糖質、脂質、核酸、金属その他)	講義	復習
4		細胞3 細胞分裂と細胞周期(細胞核分裂、細胞質分裂、細胞分裂の調節)	講義	復習
5		遺伝子の分子生物学 遺伝子の法則とそれを支える分子(メンデルの法則、DNAとその複製)蛋白質合成とその調節(転写とRNA、翻訳と蛋白質)	講義	復習
6		遺伝子の分子生物学 遺伝子の法則とそれを支える分子(メンデルの法則、DNAとその複製)蛋白質合成とその調節(転写とRNA、翻訳と蛋白質)	講義	復習
7		代謝1 消化・吸収・排泄(消化器官、消化液、吸収の仕組み、腎臓の働き)	講義	復習
8		代謝2 エネルギー代謝(解糖系、呼吸系、糖・蛋白質・脂質の代謝、光合成)	講義	復習
9		運動(運動蛋白質、細胞骨格蛋白質、骨格筋の収縮の仕組み、運動を支えるエネルギー、運動調節)	講義	復習
10		細胞運動(鞭毛繊毛の運動、アメーバ運動、原型質流動、細胞分裂における様々な運動)	講義	復習
11		生物における情報伝達 1. 脳・神経系の基礎(細胞膜電位、活動電位による情報伝達、シナプスの機能)	講義	復習
12		生物における情報伝達 2. 内分泌(ペプチドホルモンとステロイドホルモン、血糖調節、カルシウム調節、生殖)	講義	復習
13		生物における情報伝達 3. 感覚(シグナル変換、視覚、聴覚、味覚、嗅覚、平衡感覚、皮膚感覚)	講義	復習
14		生殖と発生1 生殖細胞と受精(減数分裂と生殖細胞の形成、受精、人工授精) 発生と分化(様々な発生形態、分化と誘導)	講義	復習
15		生殖と発生2 細胞の全能性と再生医療(ES細胞、IPS細胞、がん、細胞死)	講義	復習
評価方法	出席数、ミニテスト20%、テスト80%で総合的に評価する			
評価方法	裳華房:田村隆明著 医療・看護系のための生物学 改訂版			

授業科目 医療英語	開講年次 1年次	開講期 前期	単位数 1	時間数 30	講師 福田
--------------	-------------	-----------	----------	-----------	----------

授業概要  
医療現場における基本的な看護英語を学習し、日常業務で活用できるやり取りに慣れる。

回	事前学習	授業計画・授業内容	授業方法	事後学習
1	英語学習振り返り	これからの英語学習を省察、作文・単語プレテスト	演習	英作文の練習
2	単語表現の理解	①患者との出会い(前半)	演習	英作文の練習
3	単語表現の理解	①患者との出会い(後半)	演習	英作文の練習
4	単語表現の理解	②症状について尋る(前半)	演習	英作文の練習
5	単語表現の理解	②症状について尋ねよう(後半)	演習	英作文の練習
6	単語表現の理解	③入院の説明(前半)	演習	英作文の練習
7	単語表現の理解	③入院の説明(後半)	演習	英作文の練習
8	単語表現の理解	④回診をする(前半)	演習	英作文の練習
9	単語表現の理解	④回診をする(後半)	演習	英作文の練習
10	単語表現の理解	⑤薬を説明する(前半)	演習	英作文の練習
11	単語表現の理解	⑤薬を説明する(後半)	演習	英作文の練習
12	単語表現の理解	プレゼン発表とフィードバック	演習	英作文の練習
13	単語表現の理解	プロジェクト修正・プレゼン準備	演習	英作文の練習
14	単語表現の理解	プロジェクト・プレゼン	演習	英作文の練習
15	単語表現の理解	授業の省察、作文・単語ポストテスト	演習	英作文の練習

評価方法	20%_英作文・医療英単語課題(授業内外) 20%_看護師・患者間コミュニケーション課題(授業内外) 30%_プロジェクト完成品(現場で使える医療英語ツール) 30%_期末試験(英作文、英単語)
教科書	①タイトル:mini版瞬間英作文ドリル、著書:森沢洋介、出版社:アスコム(2010年)

授業科目 心理学	開講年次 1年次	開講期 前期	単位数 1	時間数 30	講師 藤原
-------------	-------------	-----------	----------	-----------	----------

授業概要  
心理学に関する基礎的な用語や理論に関する理解を深め、看護の実践場面で患者さんの立場から支援できる心理学の知見や技術を修得する。したがって、カウンセリング、医療と看護、人格と適応、発達心理学、学習心理学をこの授業の「基礎」と位置付、主な学習内容とする。

回	事前学習	授業計画・授業内容	授業方法	事後学習
1		オリエンテーション:授業の進め方/一般的心理学の意味 カウンセリングの意義:カウンセリングと心理療法 キャプランの危機理論とは	講義	学習領域への理解
2	日常生活でのカウンセリング	オリエンテーション:授業の進め方/一般的心理学の意味 カウンセリングの意義:カウンセリングと心理療法 キャプランの危機理論とは	講義	危機と危機への介入
3		カウンセリングの方法:VTRでカウンセリング技法を知る 臨床的カウンセリング:ウィリアムソンの考え方 カウンセリングの過程/技法/面接の基本的技法	講義	基本的なカウンセリングの進め方を確認する/カウンセラーの介入
4		来談者中心のカウンセリング:ロジャースの考え方 他の心理療法の中での位置づけ 基本仮説/カウンセラーの態度	講義	実存的カウンセリングの意味を理解する
5		折衷的カウンセリング:意味/カウンセリングの過程 行動的カウンセリング:学習理論の応用 古典的条件づけ/道具的条件づけ 精神分析療法:フロイトの基礎理論 トラウマ/無意識/自由連想	講義	行動的カウンセリングと学習理論との関係について理解する
6		交流分析:バーンの3つの自我(P,A,C)の解説 エゴグラム:私の自我状態(自己理解)	講義	CP/NP/A/FC/ACからの自己分析
7		小テスト(1):カウンセリングのまとめ 医療と心理学:金子仁郎の心理反応の分類 患者の心理:一般的心理反応/神経症的反応 心身症反応/精神病的反応	講義	患者の一般的な心理反応を段階的に理解する
8		患者の心理的变化:受診時/診断結果の知らせ方 入院時/末期患者 ホスピスと看護:ヘンダーソンの理論	講義	診断結果を知らせる時/人間の尊厳についての理解
9		精神的健康:精神的健康の条件 精神的健康の増進に向けて	講義	具体的な精神的健康方法を考える
10		小テスト(2):医療と心理学のまとめ 性格の心理学:性格の意義 性格の類型論:クレッチマー/シェルドン/ユング シュプランガー	講義	研究者が提唱している性格類型の背景を理解する

	事前学習	授業計画・授業内容	授業方法	事後学習
11		性格の特性論:オルポート/アイゼンク/キャッテル 性格検査:Y-G性格検査/MMPI/MPI/クレペリン検査 投影法検査:ロールシャッハ・テスト/TAT/PF検査	講義	質問紙法テストと投影法テストとの違いを理解する
12		適応の心理学:レヴィンの生活空間図式/個人空間自己意識/自我	講義	$B=f(P \times E)$ の意味を理解する
13		適応:欲求/欲求不満/ストレス 欲求不満耐性:ストレスコーピング自我防衛機制	講義	欲求不満・ストレス・自我防衛との関連を理解する
14		発達の心理学:遺伝と環境 発達理論:成熟優位説/環境優位説、輻輳説/環境閾値説 ピアジェの心理学:思考の発達段階	講義	基礎的な発達理論を理解する/ピアジェの独自の発達観を知る
15		まとめ		
評価方法	出席も含め、授業中の小テスト20点、ペーパーテスト80点の総合評価とする。			
評価方法	医学書院:系統看護学講座 心理学			

授業科目 教育学	開講年次 1年次	開講期 前期	単位数 1	時間数 30	講師 神
-------------	-------------	-----------	----------	-----------	---------

授業概要					
最も基本的な人間性とその発達に影響を与える教育について、教育の営みそのものから、教育の制度にわたって基本的な考え方を追求する。					
回	事前学習	授業計画・授業内容	授業方法	事後学習	
1		人間の発達の特殊性	講義	復習	
2		発達の意義	講義	復習	
3		教育の本質	講義	復習	
4		「児童の権利条約」の概要	講義	復習	
5		子どもの権利を保障する教育	講義	復習	
6		子ども同士で権利を保障しあうことを促す指導	講義	復習	
7		子ども同士で権利を保障しあうことを促す指導	講義	復習	
8		教育実践の基盤	講義	復習	
9		教育実践の機能	講義	復習	
10		教育制度の基礎	講義	復習	
11		近代公教育制度と日本国憲法の教育条項	講義	復習	
12		教育基本法	講義	復習	
13		生涯学習の意義	講義	復習	
14		生涯学習社会における学校教育のあり方	講義	復習	
15		生涯学習社会における学校教育のあり方	講義	復習	
評価方法	出席数・学習態度・レポート・テストで評価する				
教科書	講師資料				

授業科目 コミュニケーション論	開講年次 1年次	開講期 後期	単位数 2	時間数 30	講師 萩原
--------------------	-------------	-----------	----------	-----------	----------

授業概要					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人間関係を成立する上で必要な理論やコミュニケーションの技術を理解する。</li> <li>・自己及び他者を尊重した言語コミュニケーションについて学ぶ。</li> <li>・話し合い、ディベート活動を通じてコミュニケーションの基礎を体験する。</li> </ul>					
回	事前学習	授業計画・授業内容	授業方法	事後学習	
1		・ガイダンス ・看護師にとってのコミュニケーション	講義	復習	
2		・看護師のためのアサーショントレーニング① 理論編	講義	復習	
3		・看護師のためのアサーショントレーニング② アグ・ノンアサ実践編	講義	復習	
4		・看護師のためのアサーショントレーニング③ アサーティブ実践編	講義	復習	
5		・論理的な話し方・聞き方① 非論理的な話し方の特徴 ・敬意表現とは	講義	復習	
6		・論理的な話し方・聞き方② 論理的な話し方の特徴 ・尊敬語について	講義	復習	
7		・論理的な話し方・聞き方② 論理的な話し方の特徴 ・尊敬語について 中間テスト	講義	復習	
8		・話上手になるために① エトスの実践的練習 ・敬語練習①	講義	復習	
9		・話上手になるために② パトスのつかみ方 ・敬語練習②	講義	復習	
10		・話上手になるために③ ロールプレイ ・敬語練習③	講義	復習	
11		・ディベート① 理論編・準備編	講義	資料を調べ、 論を組み立てる	
12	・戦略立案 ・練習	・ディベート② トーナメント	演習	復習	
13	・戦略立案 ・練習	・ディベート③ トーナメント	演習	復習	
14	・戦略立案 ・練習	・ディベート④ トーナメント	演習	復習	
15	・戦略立案 ・練習	・ディベート⑤ トーナメント	演習	復習	
評価方法	毎時間提出される課題及び最終課題と出席状況、授業への参加を総合的に判断する。				
教科書	講師資料				



授業科目	開講年次	開講期	単位数	時間数	講師
文学	1年次	前期	1	30	萩原

授業概要					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・言葉に気を配ることで、見えづらい人間の内面を見ようとする態度と技術を養う。</li> <li>・自らを「物語る」体験を通じ、自分と他者・物事を多面的連続的にとらえ表現する能力を養う。</li> </ul> 総じて、文学を通じて豊かな人間性を養う。					
回	事前学習	授業計画・授業内容	授業方法	事後学習	
1		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ガイダンス</li> <li>・看護師にとっての文学</li> <li>・表現</li> </ul>	講義・演習	復習	
2		<ul style="list-style-type: none"> <li>・感性を磨く文学</li> <li>・俳句で磨く季節感(晩春)</li> <li>・文学を読む</li> </ul>	講義・演習	音読練習	
3		<ul style="list-style-type: none"> <li>・感性を磨く文学</li> <li>・俳句で磨く季節感(初夏)</li> <li>・文学を読む</li> </ul>	講義・演習	音読練習	
4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・感性を磨く文学</li> <li>・詩で磨く言語感覚</li> <li>・文学を読む</li> </ul>	講義・演習	復習	
5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・感性を磨く文学</li> <li>・詩で磨く言語感覚</li> <li>・文学を読む</li> </ul>	講義・演習	復習	
6		<ul style="list-style-type: none"> <li>・感性を磨く文学</li> <li>・短歌で磨く人間観察(鑑賞)</li> <li>・文学を読む</li> </ul>	講義・演習	復習	
7		<ul style="list-style-type: none"> <li>・感性を磨く文学</li> <li>・短歌で磨く人間観察(創作)</li> <li>・文学を読む</li> </ul>	講義・演習	復習	
8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・感性を磨く文学</li> <li>・短歌で磨く解釈(鑑賞・創作)</li> <li>・文学を読む</li> </ul>	講義・演習	復習	
9		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「物語る」技法</li> <li>・象徴の読み取り</li> <li>・文学を読む</li> </ul>	講義	復習	
10		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「物語る」技法</li> <li>・変身作文・多面的なものの見方</li> <li>・文学を読む</li> </ul>	講義	復習	
11		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「物語る」技法</li> <li>・翻作作文・批評文を書く</li> <li>・文学を読む</li> </ul>	講義	復習	
12		<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本の特徴と創作の技法</li> <li>・プロットの立て方</li> <li>・先輩の創作絵本を読む</li> </ul>	講義	夏季休暇課題 絵本創作	
13		<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本の交流会</li> <li>・推薦文を書く</li> </ul>	演習・講義	復習	
14		<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本の交流会</li> <li>・推薦文を書く</li> </ul>	演習・講義	復習	
15		<ul style="list-style-type: none"> <li>・絵本の交流会</li> <li>・推薦文を書く</li> </ul>	演習・講義	復習	
評価方法	毎時間提出される課題及び最終課題と出席状況、授業への参加を総合的に判断する。				
教科書	講師資料				

授業科目 社会生活論	開講年次 1年次	開講期 後期	単位数 1	時間数 15	講師 喜山
---------------	-------------	-----------	----------	-----------	----------

授業概要					
人間と社会の関係について、個人、家族、身近な地域から理解するとともに、現代社会の特徴と社会の問題点について考える。また、当校の建学の精神を理解し、南埼玉郡市医師会の地域の現状を把握する。					
回	事前学習	授業計画・授業内容	授業方法	事後学習	
1		近代における<個人>と<社会>について	講義	復習	
2	「世間」について調べる	日本社会と「世間」の概念	講義	復習	
3		B. アンダーソン「想像の共同体」論から見た現代社会	講義	現代のコミュニティのあり方についてまとめる。	
4		近代家族の理念と現実	講義	復習	
5	南埼玉郡市地域に関するデータ収集	南埼玉郡市の地域社会の特徴と現状	講義	復習	
6		現代社会とネオ・リベラリズムの理念的特徴とその仕組み	講義	自己責任や格差についてまとめる	
7		ネオ・リベラリズムの問題点と日本社会の動向	講義	復習	
8		現代社会を読み解く視点と「生きる力」	講義	復習	
評価方法	出席数・学習態度・事前学習・事後学習・テストで評価する。				
教科書	講師資料				